

令和4（2022）年度

東京都事業説明資料
青ヶ島村

令和4年5月 東京都八丈支庁

目 次

1	令和4（2022）年度	東京都予算の概要（一般会計）	1
2	令和4（2022）年度	八丈支庁管内 東京都機構及び主な担当業務	5
3	令和4（2022）年度	八丈支庁管内 東京都事業一覧	6
4	事業説明資料		
	(1)	八丈支庁総務課	8
	(2)	八丈支庁産業課	11
	(3)	八丈支庁土木課	13
	(4)	八丈支庁港湾課	15
	(5)	島しょ保健所八丈出張所	17
	(6)	教育庁八丈出張所	18
	(7)	島しょ農林水産総合センター八丈事業所	19
	(8)	家畜保健衛生所八丈支所	20
5	令和4（2022）年度	八丈支庁管内 事業個所一覧	21

1 令和4年度予算のポイント

予算編成方針



令和4年度予算は、

**「都政に課された使命を確実に果たし、
次なるステージへと力強く歩みを進めることで、
希望ある未来を切り拓いていく予算」**

と位置付け、次の点を基本に編成しました。



1

「感染症の脅威」など大きな危機を克服するとともに、誰一人取り残すことのない持続可能な都市へと進化する「サステナブル・リカバリー」を実現するため、大胆な発想で果敢に取組を進めていくこと

2

社会変革に適応した制度や仕組みへの抜本的な見直しを進めるとともに、事業の見直しを一層強化し施策の新陳代謝を促すことにより、将来にわたる財政の対応力を堅持すること

3

東京2020大会に向けて磨き上げてきた数々の取組を都市のレガシーへと発展させ、都民の豊かな生活につなげていくこと

◆ 令和4年度予算フレーム等の概要

◆ 一般会計歳出総額

7兆8,010億円

(前年度当初予算比 +3,760億円、+5.1%)

- 一般会計の予算規模は、持続可能な都市へと進化する「サステナブル・リカバリー」を実現する取組や、東京2020大会のレガシーを発展させる取組に重点的に予算配分したことなどにより、前年度に比べて3,760億円の増と、**過去最大**となりました。

◆ 一般歳出（政策的経費）

5兆8,407億円

(前年度当初予算比 +2,286億円、+4.1%)

- 一般歳出は、「サステナブル・リカバリー」の実現や東京2020大会のレガシーの発展に向けた取組などにより、前年度に比べて2,286億円の増と**2年連続のプラス**となりました。

◆ 税収

5兆6,308億円

(前年度当初予算比 +5,858億円、+11.6%)

- 都税収入は、企業収益の持ち直しによる法人二税の増などにより、**約5,900億円増加**し、令和元年度決算に次ぐ、**5兆6,308億円**となりました。

◆ 政策評価・事業評価の推進

✓ 政策評価 公表件数 **9 事業ユニット** ✓ 事業評価 公表件数 **1,368 件**
(ユニット内事業 97 事業) 財源確保額 **1,117 億円**

- 政策評価と事業評価の一体的な実施や、DX（デジタルトランスフォーメーション）に関する見直しなど、施策の新陳代謝を促進し、政策評価では9事業ユニット、事業評価では1,368件の評価結果を公表、事業評価の取組を通じて1,117億円の財源確保へとつなげました。
- 確保した財源の活用などにより、568件、約1,900億円の新規事業を構築しました。

☐ 財源確保額の推移



◆ 基金残高

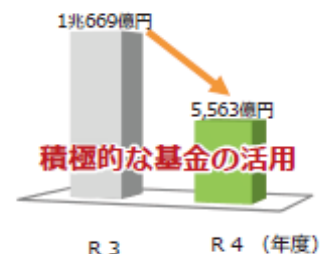
1兆 697 億円

(前年度最終補正後予算比
▲4,808億円、▲31.0%)

* 普通会計ベース

- 令和4年度予算では、社会資本等の整備や、防災まちづくり、福祉先進都市の実現に向けた施策などを着実に進めるため、3つのシティ実現に向けた基金を積極的に活用しました。
- 引き続き、税収動向なども見極めながら、「『未来の東京』戦略」で掲げる政策を着実に進めていくための財源などとして、戦略的に基金を活用していきます。

☐ 基金のうち、3シティ基金残高の推移

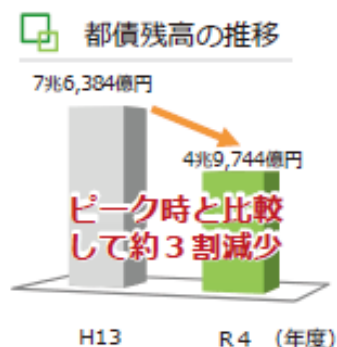


都債残高

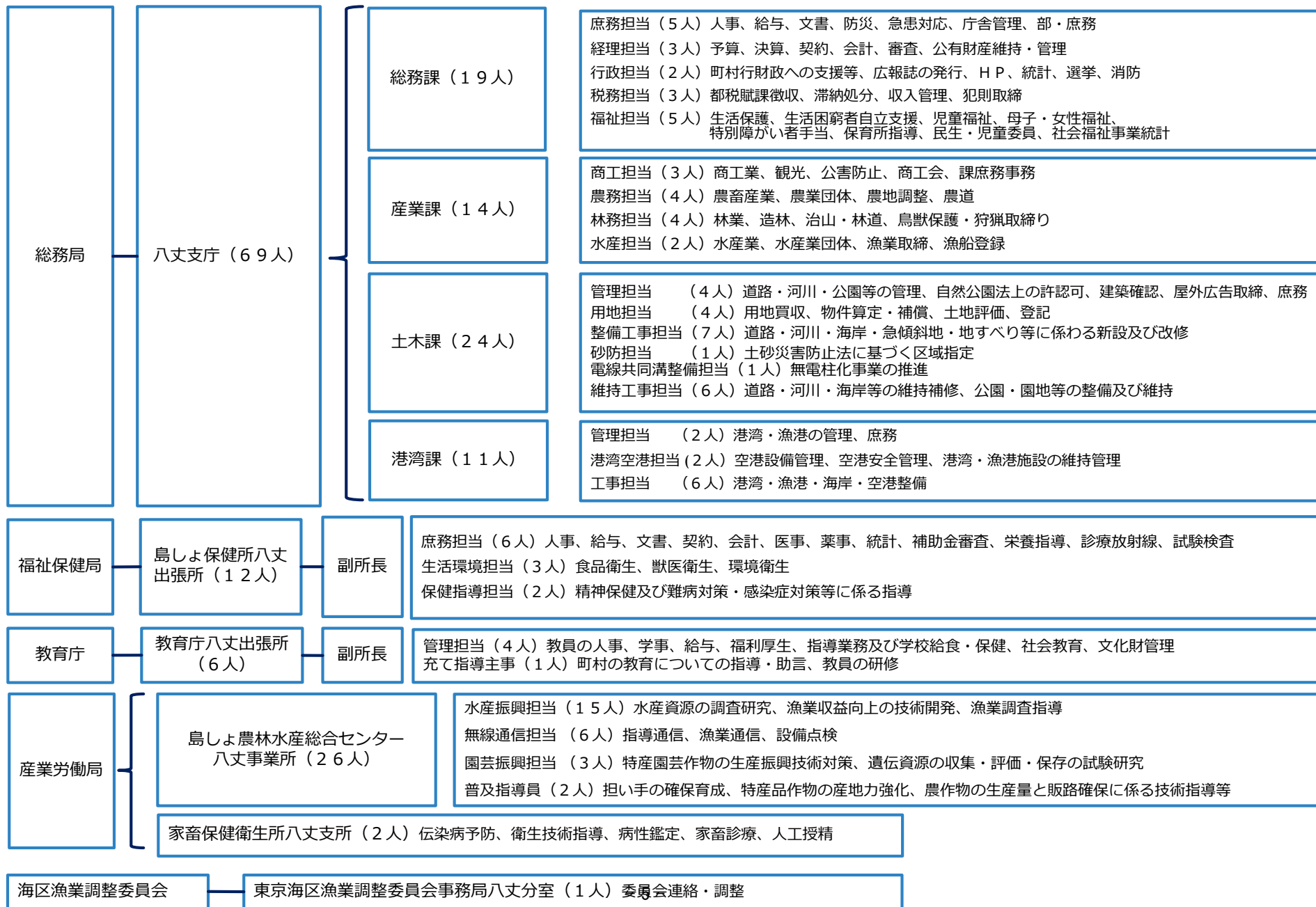
4兆9,744億円

(前年度最終補正後予算比
▲95億円、▲0.2%)

- これまで、財政再建の取組を通じて都債発行の抑制に努めるとともに、その後も、都税収入の増減に応じた都債の発行調整を行ってきました。
- 令和4年度予算では、税収増を活用し発行を抑制したことから、4年度末の都債残高は減少する見込みです。



2 令和4（2022）年度 八丈支庁管内 東京都機構及び主な業務



3 令和4（2022）年度 八丈支庁管内 東京都事業費一覧

令和4年度4月現在

（単位：千円）

区分		R4年度 当初予算 A	R3年度 当初予算 B	対前年比 (A÷B)	R3年度 決算見込み	備考
歳入	都税	315,414	310,281	101.7%	322,771	法人事業税、法人住民税、不動産取得税
	その他	29,501	31,773	92.8%	32,770	使用料及び手数料
	合 計	344,915	342,054	100.4%	355,541	
歳出	八丈支庁 総務課	809,783	601,447	134.6%	559,485	支庁管理費、住宅管理費、生活保護費他
	八丈支庁 産業課	542,767	445,120	121.9%	393,058	農・林・水・商工業・観光振興事業他
	八丈支庁 土木課	(115,519) 3,748,490	(69,581) 3,461,158	108.3%	(69,581) 2,551,049	道路・河川・自然公園整備費他 (市町村土木費補助は除く)
	八丈支庁 港湾課	(408,515) 3,286,999	(364,576) 4,417,109	74.4%	(384,523) 3,191,557	港湾・漁港・海岸・空港整備費、施設維持管理費ほか
	小 計	(524,034) 8,388,039	(434,157) 8,924,834	94.0%	(454,104) 6,695,149	
	島しょ保健所 八丈出張所	24,808	24,595	100.9%	19,572	保健所運営経費、食品保健関係費他
	教育庁 八丈出張所	25,683	29,815	86.1%	27,590	出張所運営費、住宅管理費、教職員旅費他
	農林水産総合センター八丈事業所	143,908	115,259	124.9%	97,397	試験研究費、施設維持管理費、他
	小 計	194,399	169,669	114.6%	144,559	
	合 計	(524,034) 8,582,438	(434,157) 9,094,503	94.4%	(454,104) 6,839,708	

注意 (1) 土木課・港湾課の予算額・決算額及び、小計・合計の(6)は、繰り越し分で外書き

(2) 総務課・港湾課は本庁執行分を含む

4 事業説明資料

新型コロナウイルス感染症対策・救急患者搬送・防災対応

八丈支庁の主なコロナ対策

■ 支庁舎等の感染防止対策

- 日々の庁舎消毒、庁内換気
- 庁舎内各所にパーテーションや消毒液等の設置

■ 職員の感染防止対策

- 三密回避、手洗い励行、マスク着用、体調確認
- テレワーク推進とWEB会議の活用
- 公務、私用での出島案件精査と帰島時のPCR検査受検

■ 事業者支援

- コロナ対策リーダー店舗点検実施
- 感染症対策事業情報の発信

■ 八丈町と青ヶ島村との連携

- 都施策の情報提供や情報共有
- 医療従事者用のワクチン運搬と住民接種応援

■ 広報・その他

- 支庁HPによる感染拡大防止の呼びかけ
- 保健所応援



ワクチン接種応援

救急患者搬送

- 概要：島内医療機関で措置困難な高次・専門医療を必要とする患者の本土への搬送
- 支庁の役割
 - ・ 東京消防庁へのヘリコプター運航要請、空港管理事務所への受け入れ要請

令和3年度搬送実績	搬送人数
八 丈 町	35
青 ヶ 島 村	2
計	37



防災対応

■ 災害対策

- 台風第16号対応(R3.9~10)
 - ・ 総合防災部リエゾン2名を八丈町役場に派遣
 - ・ 避難所2カ所の運営支援(三根・大賀郷公民館)
- 軽石対応(R3.11~R4.2)
 - ・ 海上保安庁情報を八丈町と青ヶ島村と共有
 - ・ オイルフェンス準備
 - ・ 港湾巡回と漂着軽石の回収
- トンガ火山噴火津波対応(R4.1)
 - ・ 津波注意報発表に伴う情報連絡態勢構築
 - ・ 港湾・海岸巡回の実施
- 三原山噴気対応(R4.1~2)
 - ・ 三原山山腹における噴煙目撃情報に基づき、気象庁と調査(異常なし)



軽石回収

■ 自治体支援

- 目的：発災時における自治体の応急対策の支援
- 実施内容
 - ・ 発災時のリエゾン派遣による情報共有と避難所支援のための支庁職員派遣
 - ・ 発災時に即応できるよう、タイムラインの作成支援等、防災体制改善に向けた支援

■ 啓発活動

- 目的：町村と連携し、島民の防災意識の向上を図る
- 実施内容
 - ・ 防災訓練参加者に、避難行動を事前に整理する東京マイ・タイムラインの作成を促す
 - ・ 地域で東京マイ・タイムラインを普及啓発できる人材育成講習会の実施

■ 災害用食料品等の備蓄

- 概要：総務局・福祉保健局からの被災者支援物資の備蓄

(R4.4.1現在)

	アルファ米 (食)	クリームビスケット (食)	毛布 (枚)	ブルーシート (枚)	どろう袋 (枚)	充電器 (台)
八丈支庁		16,080	533			
八 丈 町	47,800	8,160	300	2,202	22,000	20
青ヶ島村	400			42	400	4
計	48,000	16,320	833	2,244	22,400	24

島しょ振興事業の支援

宝島事業

島々にある宝物を掘り起こし、一層磨きをかけ発信することで、島のブランド化を目指す。

■宝島事業(ビジネスアクション創出)

○事業内容

全体会議(東京宝島会議)、各島での会議と各種PRを継続

○リーフレット「HELLO!!青ヶ島」

作成したリーフレット「HELLO!!青ヶ島」を来島者に配布。また、「コアなファン」からファンの輪が広がることを期待

○公式ツイッター「ハロー青ヶ島」

「#(ハッシュタグ)ハロー青ヶ島」を活用し、投稿を呼び掛ける

○オンライン交流会

YouTubeライブを用いたオンラインによる交流会の実施

◆昨年度実績

- フォローアップ会議4回開催
- 全体会議2回開催(7月・2月)
- メディアPR・インタビュー(12月)
- オンライン交流会を実施(1月)
- メディアPR・トコト(1月・2月)
- メディアPR・GaijinPot(3月)

◆リーフレット・宝島ロゴ



◆公式ツイッター「ハロー青ヶ島」



◆オンライン交流会



その他の事業支援等

■行政支援の実施(相談・事務連絡等)

定期的な連絡会を実施するなど支援体制を確保

■都・国の振興事業支援

都各局や国における管内町村振興事業に対し支援を実施

◆連絡会実績

- ・ 6/9 村役場にて実施
- ・ 11/8 村役場にて実施
- ・ 12/8 村役場にて実施
- ・ 3/9 村役場にて実施
- 計 4回実施

支庁広報(展示ホール/支庁の風/SNSの運用)

展示ホール

常設展示

- 八丈支庁及び関係機関の事業内容のパネル展示
- 東京島じまん食材使用店(冊子)の設置、青ヶ島のお酒展示等



企画展示

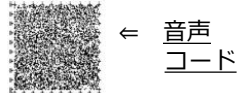
- 外部団体の展示等、期間限定で実施
- 企画展示実施数12回
- 青ヶ島の学校給食等展示

支庁の風

- 奇数月の1日に発行している八丈支庁の広報誌。島内への全戸配布(白黒版)やHPへの掲載(カラー版)を実施
- 支庁の事業紹介やイベントの告知等のほか、管内都関係団体の活動等の特集も掲載
- 視覚障害者向けの音声コードの貼り付けを実施

☆支庁HPにてカラー版掲載中☆

発行 東京都八丈支庁総務課
この広報誌には、音声コードが各ページ右下、又は左下に印刷されています。



SNS(Twitter・Instagram)

■各種SNSを活用し、防災・観光情報等を発信

	フォロワー数
Twitter	3,958
Instagram	1,288

○Instagramでは視覚に訴える画像などを投稿し、青ヶ島の魅力発信を実施

◆令和4年4月末時点



福祉関係業務

生活保護

日本国憲法第25条に規定する生存権の理念に基づき、国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的

○ 八丈支庁管轄地区: 八丈町、青ヶ島村

保護の仕組み

最低生活費

= 世帯の人数、年齢、健康状態、住んでいる地域など国で定められた基準に基づいて決定

世帯員全員の収入

= 給与、年金、手当などにより支給される金銭、親や兄弟姉妹からの仕送り援助など

《保護が受けられる場合》
(収入が最低生活費に満たない)

最低生活費

収入

保護費

《保護が受けられない場合》
(収入が最低生活費を上回る)

最低生活費

収入

児童福祉

- 管内の保育所の設備及び運営について指導・検査を実施
- 都児童相談センターと連携し、身体障害、知的障害、登校拒否、家庭養育、その他児童問題に対処

障害者福祉

- 精神又は身体に著しく重度の障害があり、日常生活において、常時介護を必要とする方を対象とした「特別障害者手当・障害児福祉手当」の認定・支給
- 申請受理後は、都(心身障害者センター)の嘱託医に対して協議を依頼し、その障害判定に基づき、資格認定・喪失を決定し、本人宛に通知

令和4年度

特別障害者手当

障害児福祉手当 (20歳未満)

手当額/月額

27,300円

14,850円

生活困窮者自立支援

就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性その他の事情により、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある方に対して、個々の状況に応じた支援を行い、自立を促進(令和4年度より、就労相談等について被保護者も対象。)

八丈支庁の取組

◆ 自立相談支援事業

〈対個人〉

- 訪問支援(アウトリーチ)も含め、生活保護に至る前の段階から早期に支援
- ワンストップ型の相談窓口により、情報とサービスの拠点として機能
- 一人ひとりの状況に応じ自立に向けた支援

〈対地域〉

地域ネットワークの強化・社会資源の開発など、地域づくりも担う

本人の状態に応じた支援

◆ 住居確保給付金の支給

離職により住居を失った方等に対し、家賃相当額を有期で給付

◆ 家計改善支援事業

家計の状況を「見える化」し、利用者の家計管理の意欲を引き出す相談支援(貸付のあっせん等を含む)

◆ 子どもの学習・生活支援事業

生活保護世帯の子どもを含む生活困窮世帯の子どもに対する学習支援や居場所づくり、保護者への助言

自立に向けた支援を包括的に提供します。



母子・父子・女性福祉

- ひとり親家庭等の方や配偶者のいない女性の方が、経済的に自立して安定した生活を送ることを目的として、必要資金(修学・就職・転宅等)の貸し付けを実施

母子・父子福祉資金

(要件)

1. 都内に6カ月以上居住している配偶者のいない女子又は男子で、現に児童(20歳未満)を扶養しているもの
2. 同種の資金借受がないこと
3. 償還能力 など

女性福祉資金

(要件)

1. 都内に6カ月以上居住している配偶者のいない女子
2. 同種の資金借受が困難であること
3. その他年齢や、直系親族又は兄弟姉妹の扶養要件等に該当するもの

観光振興・商工業振興事業

点検した店舗に発行されるステッカー



【新型コロナウイルス感染症対策への支援】

- ① SNS等を活用し、都の補助事業等を広く情報発信することにより、観光業・商工業を支援します。
- ② 感染防止ガイドラインの取組を更に発展させるため、総務課との協働により島内飲食店等に対する点検・サポートの取組を実施しています。※名称：「徹底点検TOKYOサポート」プロジェクト

【観光活性化への支援・協力】

- ① 観光振興につながる都の補助事業等を広く発信します。
- ② 青ヶ島の魅力を発信するためにSNSを活用した各種PRを行います。
- ③ 島内で行われるイベントが円滑に実施されるよう、関係者と連携して支援を行います。

支庁Instagramを活用したPR



支庁ホームページ(トップ)に掲載



【商工業への支援・協力】

- ① 東京都地域特産品認証事業
 - ・ 都内中小食品製造事業者等の活性化を図るため、都では、「都内産の原材料を使用している加工食品」又は「東京の伝統的手法など生産方法に特徴があると認められる食品」について審査を経て、東京都地域特産品認証食品として認証しています。
 - ・ 認証された食品には、(東京都独自のマーク「Eマーク」(右側))を付けることができ、都の各種イベント等でPRされるほか、販路開拓を見込めるイシナ商談会への出品も可能です。

Eマーク



<認証食品>

ひんぎゃの塩 ひんぎゃの味わい水塩



※ 1事業者・2品目認定

- ② 東京島じまん食材使用店登録事業
 - ・ 島内の飲食店等における地産地消の推進と、消費者の島しょ産食材への理解促進を図り、消費・生産の拡大につなげるため、都は、島しょ産食材を積極的に使用する飲食店等(宿泊施設含む)を「東京島じまん食材使用店」として登録しています。
 - ・ 登録にあたっては、店の料理の特徴・調理方法・こだわり等が審査され、登録されたお店は観光客にも好評なガイドブックに掲載されます。

ロゴ入りボード【配布】



ガイドブック(掲載)



※ 1店舗登録

- ③ 中小企業経営安定のための支援

経営向上に必要な事業資金調達のための都の中小企業制度融資あっ旋について紹介します。



- 創業、事業拡大、経営の安定化等のニーズに応じた多様な融資メニューをご利用いただけます。
- 融資と併せて、信用保証料の補助や経営支援を受けられる融資メニューがあります。

林業振興事業

産業課

【治山事業】

森林の持つ社会的な機能（公益的機能）を維持・増進するため、治山事業を計画的に推進します。

池之沢治山工事

落石防護網工を施工して、山腹斜面からの落石対策を行い、斜面直下を通過する都道利用者の安全を図ります。

事業概要：落石防護工



令和4年度 八丈支庁事業箇所一覧 (青ヶ島村)

○道路整備事業 三宝港

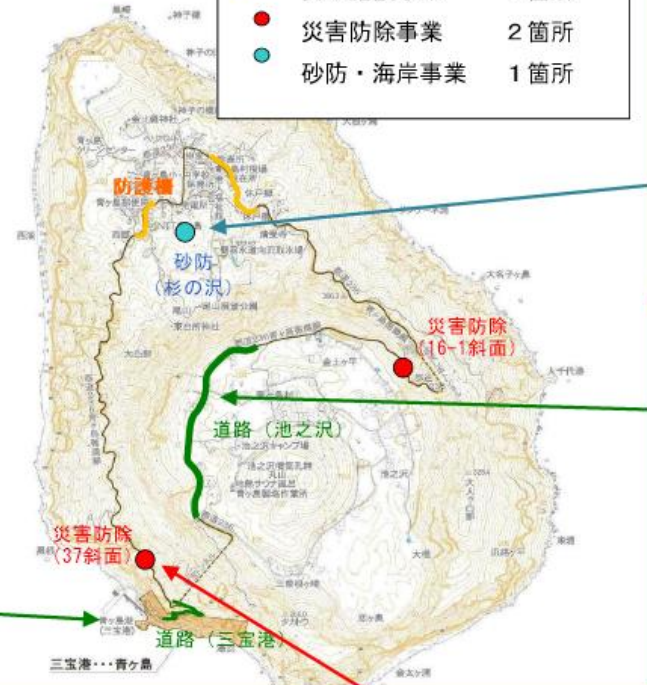
整備概要 延長=180m、線形改良

R4年度予定 作業ヤード整備 法面工



凡 例

— (Green line)	道路整備事業	2箇所
— (Yellow line)	安全施設事業	1箇所
● (Red dot)	災害防除事業	2箇所
● (Blue dot)	砂防・海岸事業	1箇所



○砂防・海岸事業 杉の沢

整備概要 流域面積 0.06km²
砂防えん堤 (高さ=7.0m, 幅=48m)
R4年度予定 補足設計



○道路整備事業 池之沢[青ヶ島本道]

整備概要 延長=1,300m、道路幅員 3m⇒6m
R4年度予定 環境調査



○災害防除事業

上手回り (37斜面)

R4年度予定

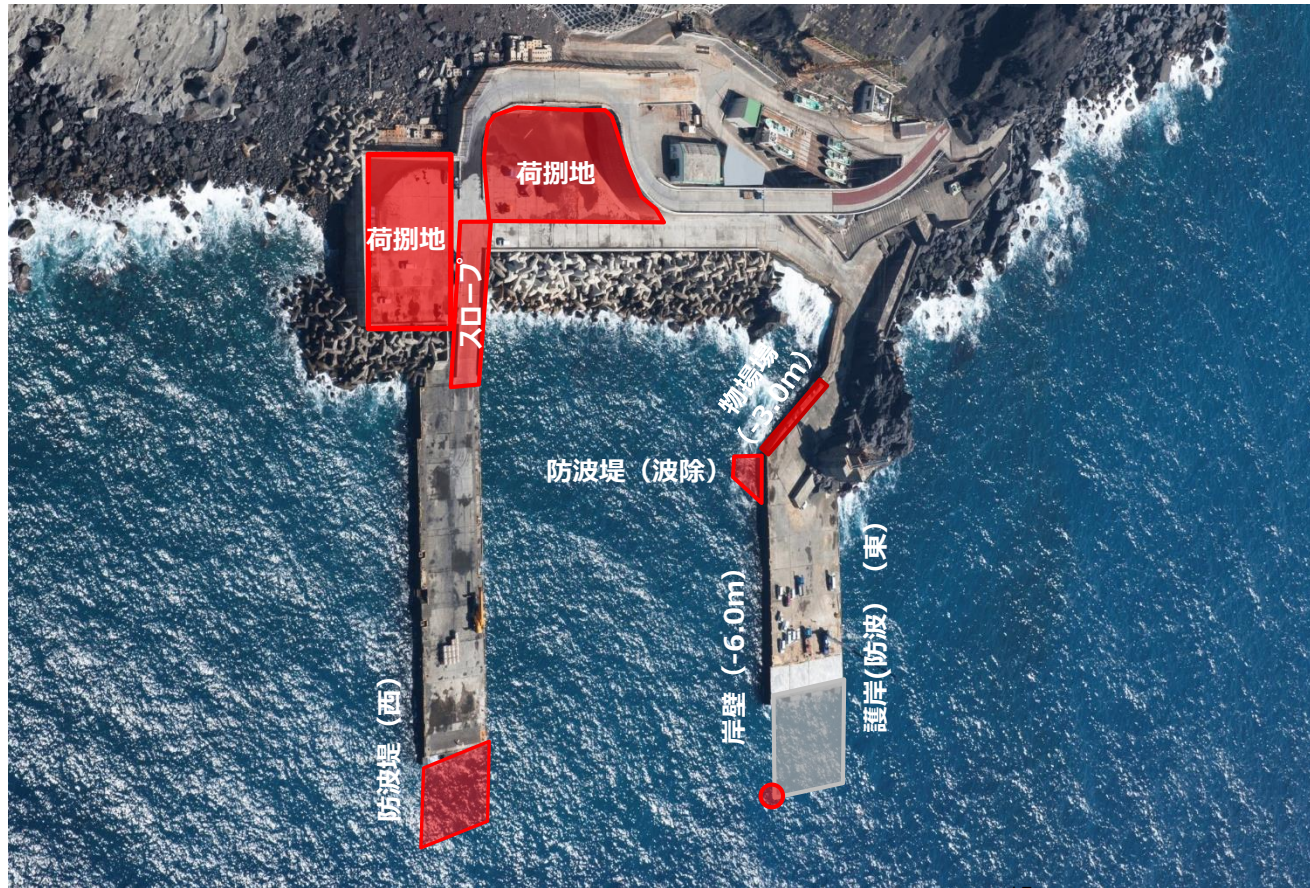
- ・ロックボルト
- ・道路復旧工 (構造物基礎)
《復旧区間延長6.2m》



事業名	事業の考え方・目標	主な事業の内容
道路 整備・管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 車の円滑な走行と歩行者の安全の確保 ○ 地域の人々が快適に活動できる魅力的な空間の創出 ○ 災害対策の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域幹線道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 三宝港（青宝トンネル脇～上手回り方面） 構築（作業ヤード整備 法面工）、道路詳細設計 ・ 池之沢 環境調査 ② 安全施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防護柵更新工事 <div style="margin-left: 100px;">休戸橋付近から集落側 L=300m</div> ③ 道路災害防除 <ul style="list-style-type: none"> ・ 上手回り（37斜面） ・ 池之沢（16-1斜面） <div style="margin-left: 100px;">ロックボルト・道路構造物（地形改変） 落石防護ネット</div>
砂防、海岸 整備・管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民の生命と財産の保全 ○ 景観・自然環境等に配慮した整備 	<ul style="list-style-type: none"> ① 砂防施設等の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 杉の沢 <div style="margin-left: 100px;">補足設計</div> ② 砂防・海岸施設の維持・管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 三宝港地すべり防止施設 <div style="margin-left: 100px;">詳細調査、設計</div> ③ 土砂災害対策（ソフト対策） <ul style="list-style-type: none"> ・ 土砂災害に係る警戒避難体制整備に向けた村への支援

■青ヶ島（三宝）港

- 防波堤（西）：鋼枠製作
- 防波堤（西）：基礎工、鋼枠据付【R4-5債務】
- 荷捌地：舗装
- スロープ：改良
- 防波堤（波除）：改良設計
- 港湾施設：付属物補修等



青ヶ島（三宝）港

事業名	事業の考え方・目標	主な事業の内容
施設運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ●青ヶ島の海の玄関口として、利用者が安全かつ安心して利用できるよう、適正な施設管理に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ●港湾施設（青ヶ島港、大千代港）の管理運営。 ※平成4年から青ヶ島村に管理業務を委託。
港湾整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●定期船の就航率の向上を図るため、防波機能を備える防波堤（西）の整備を進める。 ●港湾の利便性向上を図るため、港湾関連施設の維持補修に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ●青ヶ島港 <ol style="list-style-type: none"> ①防波堤（西）：鋼枠製作 ②防波堤（西）：基礎工、鋼枠据付【R4-5債務】 ③荷捌地：舗装 ④スロープ：改良 ⑤防波堤（波除）：改良設計 ⑥港湾施設：付属物補修等

島しょ地域の保健衛生の維持向上

青ヶ島村

1 島しょ保健医療圏・地域保健医療推進プランの推進

保健所、町村をはじめ、保健・医療・福祉の関係機関及び団体や地域住民など、関係者による地域保健医療協議会によって策定された「東京都島しょ保健医療圏地域保健医療推進プラン」を計画的に推進し、島民が健康で生き生きとした生活を実現することを目指していきます。

【計画期間：平成30年度から令和5年度】

地域保健医療推進プラン



プランの指標

推進プランには、「指標」を設定しています。この「指標」には、計画期間に達成したいレベルを目標として掲げています。

【指標例】

がん検診受診率、認知症サポーター数
 新型インフルエンザ等対策訓練 など

この推進プランに基づき、青ヶ島村については、がん対策、受動喫煙防止対策、糖尿病対策を軸にした生活習慣病予防など食を通じた健康づくり、少子・高齢化対策、学校・保育園などを軸にした感染症対策等を実施します。

プランの進行管理

推進プランを効果的に実施するため、進捗状況を確認し、保健所及び町村等の取組状況や「指標」の達成状況について調査等を実施し、協議会において進行管理を行います。令和3年度には、中間評価を実施いたしました。

2 令和4年度の事業概要

事業名	事業の考え方・目標	主な事業の内容
地域保健推進サービス	島しょ地域保健医療推進プランの推進、保健医療情報の収集、広報・普及啓発活動、各種会議の開催等を実施する。健康危機管理体制を強化する。	①広報誌の発行：保健所だより等 ②講習会等の実施 ③受動喫煙防止対策 ④統計調査 ⑤健康危機管理：新型コロナウイルス、新型インフルエンザ対策等
生活環境サービス	環境衛生、食品衛生、獣医衛生の分野において、日常生活の衛生に係わる許認可、検査及び監視指導事業を実施する。	①環境衛生関係施設等の衛生確保（レジオネラ菌検査等） ②食品関係営業施設に対する監視指導 ③動物愛護管理、動物由来感染症対応
保健サービス	住民の健康に関する様々なニーズに応えるため、健診や相談事業を実施するとともに、主な直接的サービスを展開する青ヶ島村及び関係機関を支援する。	①感染症対策 （ア）感染症予防対策及び発生時対応（新型コロナウイルス感染症等）、HIV・性感染症、ウイルス肝炎対策 （イ）結核対策 ②一般健康相談 ③精神保健訪問・個別相談、巡回相談、講演会、社会復帰促進事業、アルコールミーティング等 ④難病患者訪問・個別相談、専門医等相談事業、療養支援等 ⑤専門的栄養相談、特定給食施設指導、栄養成分表示の普及啓発、食育の推進 ⑥町村・医療機関支援、専門的技術相談

島しょ教育の充実・支援（小中学校）、文化財保護等

八丈出張所の概要

東京都教育委員会の事務局である「東京都教育庁」の出先機関として、八丈町教育委員会及び青ヶ島村教育委員会に対し、教育に関する指導・支援・助言・連絡調整等のほか、小中学校教職員の人事・任用・給与・旅費などの事務を行っている。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 学校の教育活動に対する支援等 | 4 学校給食に対する支援と食育の推進 |
| 2 教職員の人事・任用、給与・旅費事務等 | 5 文化財保護に対する支援・事業PR等 |
| 3 教職員住宅の維持管理等 | |

令和4年度の主な取組

◆教育活動に対する支援

- ・指導主事による全教員の授業観察及び指導、助言
- ・年次研修、職層別研修の実施
- ・GIGAスクール構想実現に向けた調整・支援
- ・東京都教職員研修センターの指導主事による訪問

◆人材の確保(都公立学校教員公募)

- ・島しょ公募説明会〔各学校の特色をPR〕（8月）
- ・島しょ公募面接選考（11月）

◆教職員住宅の管理

- ・不具合や故障等の修繕対応や、管理人会議等の実施

◆学校給食に対する支援

- ・学校給食施設における衛生管理の徹底（施設巡回、衛生講習会等）
- ・学校栄養職員の資質向上（学校栄養士会の実施）
- ・献立の充実（献立開発研修等）

◆食育の推進

- ・「青ヶ島村教育委員会における食育の推進に関する指針」に基づく取組への支援
- ・支庁展示ホール「食育展示」

◆文化財保護に対する支援

- ・「東京文化財ウィーク」における公開等を支援



水産業

■ 水産資源の持続的利用に関する研究

- ①ハマトビウオの生物学的許容漁獲量の算出
- ②キンメダイ資源管理手法の開発、未解明生態の解明促進
- ③メダイの漁業・資源生態および資源特性値に関する研究（R3～7）
- ④サメ等の漁業被害実態調査
- ⑤漁場環境の定期的調査、底魚などの資源動向把握



トビウオの資源調査 キンメダイの資源調査 キンメダイの稚魚

■ 漁業収益を高める技術開発

- ①カツオ漁業高度化促進支援研究（R元～5）
漁業情報モニタリング、電子標識の導入による漁場予測の精度向上



カツオの標識放流調査

■ 普及指導事業

- ①海洋ニュース発行等による海況情報の提供
- ②講習会・展示等を通じた知識・技術の普及
- ③漁業取締
- ④調査指導船「たくなん」による遭難船や故障船の救助
- ⑤指導通信などによる操業・航行の安全支援（伊豆諸島全域・24時間）



八丈海洋ニュース



調査指導船「たくなん」



東京都漁業用海岸局

農業

■ 普及指導事業（離島特別技術指導）

- ①離島特別技術指導事業による出張（1回/月程度）
- ②ロベおよび一般切り葉類、果樹類、野菜類の栽培技術指導（講習会、土壌診断）
- ③施設栽培に適する新品目、新品種の栽培管理、定着支援
- ④青ヶ島農園芸生産出荷組合への活動支援
- ⑤牛祭りにおける「花き園芸部門」への支援



栽培指導



菊池レモンの栽培



「花き園芸部門」への支援

■ 家畜防疫

(伝染病から家畜を守ります)

家畜伝染病予防法に基づき、家畜伝染病の発生予防、まん延防止の検査、措置を行います。



(左)牛の採血 (右) 鳥インフルエンザ防疫演習

令和3年度実績

- 家畜伝染病予防法第5条に基づく牛の定期検査(ヨーネ病、4年ごと)

令和3年度実績:26頭

令和4年度予定(八丈町):65頭

- 鳥インフルエンザ対策
- 口蹄疫対策(牛、ヤギ)
- 家畜疾病の侵入防止(EBL検査など)
- 牛海綿状脳症(BSE)検査:1頭
- 公共牧場 預託前検査:6頭
- 公共牧場における牧野病対策 等

■ 家畜衛生指導

(家畜衛生を通して生産性の向上を目指します)

家畜衛生に関する各種検査、調査及び家畜衛生情報の収集を行い、その結果に基づく指導・啓発によって生産性の向上を図ります。また、動物由来感染症から人を守るため、家畜の検査を実施します。



(上) 八丈富士ふれあい牧場
(左) 動物とのふれあい風景

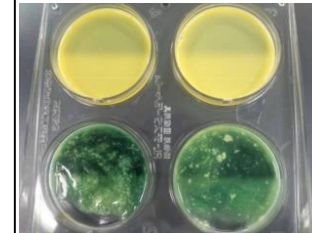
令和3年度実績

- 家畜衛生巡回指導: 延べ221戸
- 牛の病原性大腸菌O157検査: 1戸9検体
- 採卵鶏のサルモネラ検査: 3戸11検体
- 鶏病抗体調査: 3戸30検体
- 家畜衛生技術資料の配布 等

■ 病性鑑定

(的確な検査結果を提供します)

家畜伝染病の診断や各種疾病の原因究明のための臨床検査、ウイルス、細菌、病理等の検査を行います。



令和3年度実績

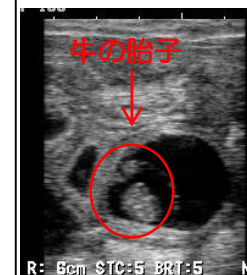
- 病性鑑定: 延べ62戸280検体

(写真) 上段:正常 下段:乳房炎

■ 家畜人工授精・診療

(島しょの畜産を支援します)

島しょという立地条件から、家畜人工授精(牛)、家畜診療(共済獣医師不在時等)を実施しています。



令和3年度実績

- 家畜人工授精: 38頭
- 繁殖指導: 131頭
- 家畜診療(去勢等): 7頭
- 授精証明書発行: 17通

(写真) 超音波診断装置を用いた繁殖指導

5 令和4（2022）年度 八丈支庁管内 事業箇所一覧

路面補修工事(永郷)

富士環状林道改良工事

垂戸保安林緊急改良工事

<八丈島空港>
 ・滑走路端安全区域(RESA)【R4-5債務】
 ・改修基本設計
 ・地下構造物【R3-4債務】:耐震補強
 ・ターミナル駐車場【R3-4債務】:駐車場改修
 ・日除け雨除け施設実施設計【R3-4債務】
 ・日除け雨除け施設【R4-5債務】:新築
 ・進入路指示灯改修
 ・駐車場底施設:新築実施設計
 ・航空灯火:改修実施設計

<神湊漁港>
 ・(1)防波堤(改良):消波ブロック製作
 ・(1)防波堤(改良):消波ブロック製作・据付
 ・-4.5M岸壁:泊地整備
 ・-4.5M岸壁:直立消波ブロック製作
 ・船揚場:軌条改修地質調査
 ・-5.0M、-3.0M岸壁(改良):実施設計
 ・漁港施設:付属物補修

<神湊港海岸>
 ・離岸堤(改良):消波ブロック製作・据付
 ・人工海浜:整地、養浜材投入
 ・突堤、護岸:滑り止め補修

<神湊港>
 ・護岸(防波)Ⅱ【R3-4債務】:ケーソン据付
 ・護岸(防波)Ⅱ:ブロック製作
 ・日除け雨除け施設(第一期):新築
 ・荷捌き日除け施設(A棟):新築
 ・荷捌き日除け施設(B棟)【R4-5債務】:新築
 ・岸壁(-7.5m、-6.0m)付属物補修
 ・荷捌地:舗装補修
 ・船揚場:しゅんせつ

災害防除工事(垂戸海岸)

急傾斜対策工事(神湊東)

八丈VC屋根改修

路面補修(底土海岸)

路面補修(護神~三小)

大賀郷園地整備工事

路面補修(西見付近)

照明LED(植物公園)

<道路整備事業>
 道路改修(大賀郷1,2期)
 道路改修(大里)

鴨川治山施設機能保全工事

<安全施設事業>
 電線共同溝(底土港~東畑)

砂防補修(鴨川)

三原林道改良工事

<八重根港>
 ・岸壁(-7.5m、-6.0m):付属物補修

<八重根漁港>
 ・-5.5M岸壁:仮設消波【R4-5債務】
 ・-5.5M岸壁附帯施設:陸電設備
 ・(1)防波堤(改良)復旧【R3-4債務】:基礎部復旧
 ・(1)防波堤(改良)【R4-5債務】:鋼枠据付
 ・(3)道路、用地:舗装工
 ・(1)道路(改良):検討調査
 ・-3.0M泊地:深淺測量、設計
 ・日除け施設補修
 ・漁港施設:付属物補修

海岸補修工事(横間ヶ浦)

歩道設置(八高4期)

砂防(大里一ノ沢)

海岸補修(汐間)

砂防(芦川)

道路改修(神子尾)

<青ヶ島港>
 ・防波堤(西):基礎工、鋼枠製作
 ・防波堤(西):建設(鋼枠据付、付属物設置)【R4-5債務】
 ・荷捌地:舗装
 ・物揚場(-3.0m):付属物補修
 ・防波堤(東):鋼枠補修、スロープ補修
 ・防波堤(波除):改良設計
 ・港湾施設:付属物補修

災害防除工(37斜面)

道路整備(三宝港)

歩道設置(三原小中)

<中之郷漁港>
 ・漁港施設:付属物補修等

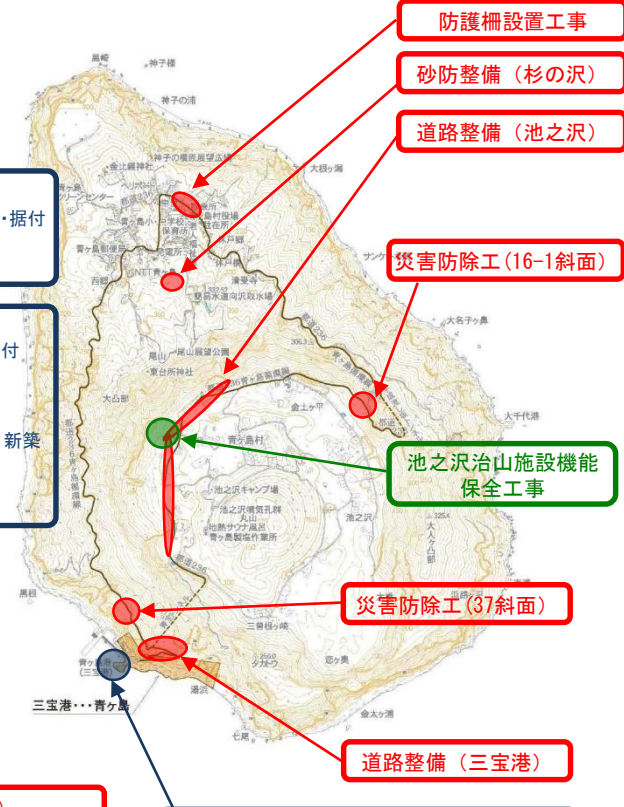
<洞輪沢漁港海岸>
 ・離岸堤:消波ブロック据付

<洞輪沢漁港>
 ・漁港施設:付属物補修等

災害防除(汐間洞輪沢港線)

<八丈島内>
 ・道路照明のLED化
 (都計道ほか)

砂防(三原川)



防護柵設置工事

砂防整備(杉の沢)

道路整備(池之沢)

災害防除工(16-1斜面)

池之沢治山施設機能保全工事

凡例

- 産業課
- 土木課
- 港湾課